



(写真) @ConVzlaComando “MCM 氏、エドムンド・ゴンサレス候補 アンソアテギ州で演説”

## 2024年7月10日(水曜)

### 政治

- 「[ベネズエラ大統領選 選挙監視団635人](#)  
[～EU 監視団を派遣できないことは残念～](#)」
- 「[コロンビア検察と、極右グループ情報提供で合意](#)」
- 「[マドゥロ政権 CLAP の販売を8月まで停止](#)」

### 経済

- 「[コメの国内自給率は67%、牛肉は98%](#)」
- 「[OPEC 6月産油量は日量85.1万バレル](#)」
- 「[為替 公定レートと並行レートの乖離拡大](#)」

### 社会

- 「[公務員に旅行特別ボーナス50ドル相当を支給](#)」

## 2024年7月11日(木曜)

### 政治

- 「[ゴンサレス候補 アンソアテギ州で演説](#)  
[～マドゥロ大統領 カラボボ州など遊説～](#)」
- 「[マドゥロ政権による野党への嫌がらせ続く](#)」
- 「[米政府 違法入国を支援した旅行会社に制裁](#)」
- 「[米政府 Tren de Aragua 幹部らに懸賞金](#)」
- 「[西 Tren de Aragua 幹部をベネズエラに移送](#)」

### 経済

- 「[自動車部品 76.5%は中国から輸入](#)」
- 「[2024年 ベネズエラの高利回り証券](#)」
- 「[ベネズエラ 外国人観光客100万人突破](#)」

2024年7月10日（水曜）

## 政治

「ベネズエラ大統領選 選挙監視団635人  
～EU 監視団を派遣できないことは残念～」

7月28日に予定されているベネズエラの大統領選では、複数の選挙監視団が選挙の確認を行う。

イバン・ヒル外相は、

「本日時点で635名の選挙監視員が、複数のフェーズにおいてベネズエラの選挙の観察を行う」と発表。

また、選挙監視団を派遣する団体について

「カーターセンター、ラテンアメリカ選挙専門家委員会 (Ceela)、アフリカ連合など65の選挙組織がベネズエラを訪問する」と補足した。

他、国連の選挙専門家パネルから4名がカラカスに到着したと報告。

「世界各国が我々の選挙プロセスに関心を持ち、同伴することに幸せと意欲を感じている」との見解を示した。

ただし、当初は大統領選の同伴を予定していたEUは選挙監視団を派遣できない。

ベネズエラの「選挙管理委員会 (CNE)」は、EUがベネズエラ政府に制裁を科していることを指摘。EUの中立性の欠如を理由にCNEの招待を撤回した。

EUのボレル外交政策委員長は、CNEがEU選挙監視団への招待を撤回したことについて見解を表明。

「ベネズエラ当局が、EU選挙監視団の派遣を求めなかったことを残念に思っている」「EUは選挙の信頼性に大きな価値を加えることができたと考えている」

「EUほど経験があり、包括的で能力のある選挙監視団は存在しないと考えている」

「カーターセンターなどが選挙に同伴することは歓迎する。しかし、規模も期間も我々の選挙監視団とは比べ物にならない」

「EU選挙監視団は、とても名声が高く、世界的に評価されている」「我々の存在は選挙の信頼性に大きな影響を与えることができたはずだ」

とコメントした。

## 「コロンビア検察と、極右グループ情報提供で合意」

7月5日 コロンビア系武装勢力「La Sierra 征服者からの自警団 (ACSN)」は、「ベネズエラの極右グループから、ベネズエラを不安定化させるための活動に加担するよう要請があった」と発表。

ACSNは詳細情報をマドゥロ政権に提供する意思を表明した（[「ベネズエラ・トゥデイ No.1086」](#)参照）。

これを受けて、ベネズエラのサブ検事総長は、コロンビアのLuz Adriana Camargo Garzón 検事総長に連絡を取り、情報提供について協力を求めると発表していた（[「ベネズエラ・トゥデイ No.1087」](#)）。

サブ検事総長は、Luz Adriana Camargo Garzón 検事総長とビデオ会議を行ったと発表。

ACSNが提供する情報に関する交換メカニズムについて合意したと発表した。

サブ検事総長が発表した合意内容は以下の通り。

- ・ベネズエラ検察・コロンビア検察がお互いの国に派遣員を送る。

ベネズエラ当局の派遣員は、以下についてコロンビア当局の協力を求めることができる。

- ・ ACSN に接触したとされる人物の所在と名前の情報
- ・ 逮捕した関係者をベネズエラに送り返すこと
- ・ 収集した資料の提供
- ・ コロンビア政府の法律に抵触しない範囲での派遣員の同行
- ・ 検察官がコロンビアを訪問し、情報を収集すること
- ・ 両検察庁による共同捜査チームを構成すること

なお、「Centrados」から大統領選に出馬しているエンリケ・マルケス候補は、ACSN の告発を拒絶。

「野党を犯罪者に仕立て上げようとする政府の陰謀」と主張した。

ただし、実際にベネズエラでは極右勢力のオスカル・ペレス元 CICPC 捜査官が、軍部からヘリコプターを強奪し、内務司法省を空爆したことがある。そして、MCM 氏はペレス元捜査官を英雄視している。

また、グアイド暫定政権がコロンビアに潜伏している離反軍人と共闘し、「Gedeon オペレーション」を実行したことも明らかになっている。

ACSN が告発した一件に MCM 氏や主要野党が関与しているかは定かではないが、ベネズエラの反政府勢力に暴力的な性格を持つ組織がいることは事実だろう。

### 「マドゥロ政権 CLAP の販売を 8 月まで停止」

マドゥロ政権が、与党関係者に対して CLAP の販売を 8 月まで中止すると通知していたことが判明した

CLAP は、マドゥロ政権が販売している安価な食料品セットである。

品質に問題があるものの非常に安い価格で購入できるため、貧困層の生活には欠かせないものとなっている。

ただし、CLAP の販売は各コミュニティのトップ（基本的に与党関係者）が取り仕切っているため、政治イデオロギーを理由に恣意的に販売相手が決められており、住民は CLAP を購入するために与党候補への投票を余儀なくされているとの訴えが散見される。

この CLAP について、8 月まで販売を延期するとの通知が各コミュニティのリーダーに通知されているという。

つまり、大統領選後に CLAP の販売が再開することになるようだ。

この決定が与野党協議あるいはバイデン政権とマドゥロ政権の協議の結果なのかは明らかになっていない。

## 経 済

「コメの国内自給率は 67%、牛肉は 98%」

「コメ生産者団体 (Fevearroz)」の José Luis Pérez 代表はラジオ番組のインタビューに出演。

2024 年のコメの生産量は 57 万トンになる見通しで、国内自給率の 67% に相当すると発表。不足分の 33% は輸入米で補うことになる補足した。

また、同じくラジオ番組に出演した「ベネズエラ食肉連合会 (Convecar)」の Luis Eduardo Stuve 代表は、牛肉の自給率について現在は 98% と説明。

国内の牛肉需要のほぼ全てを賄うことができているとの見解を示した。

また、畜産業の労働市場について直接雇用は 7000 人、間接雇用を含めると約 3 万人と説明した。

他、ベネズエラの牛乳の年間消費量について年間650万リットルと指摘。ほぼ100%の国内需要をカバーしていると補足した。

## 「為替 公定レートと並行レートの乖離拡大」

ベネズエラには、政府が運営する両替システム「両替テーブル（公定レート）」と政府が介入しない個人間での両替（並行レート）が存在する。

詳細を説明すると長くなってしまうので割愛するが、現在のベネズエラは基本的に並行レートが必要とされるような両替システムではない。

今でも並行レートが残っているのは基本的にマドゥロ政権への不審感（政府が監視する外貨取引を利用することに不信感がある）と過去からの慣習によるところが大きいと思われる。

この並行レートと公定レートの為替レートはしばらくの間、0～5%程度の水準で乖離していたが、大統領選を前にレート差が拡大している。

現在公定レートの為替は、36、47ボリバル/ドル。一方、現地メディア「El Cooperante」によると並行レートは40.88ボリバル/ドルで約10.8%の乖離があるという。

大統領選を前にマドゥロ政権が歳出を増やしていると考えられ、ボリバル通貨の流通量が増えた影響で並行レートに上昇圧力がかかっていると認識されている。

## 社 会

### 「公務員に旅行特別ボーナス50ドル相当を支給」

7月10日 マドゥロ政権が登録を推奨している「パトリアシステム」を通じて、公務員に対して「旅行特別ボーナス」が支給された。

## 「OPEC 6月産油量は日量85.1万バレル」

OPEC は、加盟国の2024年6月の産油量を更新した。

OPEC の公表（第三者の専門家）によると、6月のベネズエラの産油量は日量85.1万バレル。先月の日量83.0万バレルから日量2.1万バレル増えた。

Table 5 - 7: DoC crude oil production based on secondary sources, tb/d

Secondary sources	2022	2023	4Q23	1Q24	2Q24	Apr 24	May 24	Jun 24	Change Jun/May
Algeria	1,013	973	957	907	904	907	900	906	6
Congo	261	261	251	245	262	268	258	260	2
Equatorial Guinea	84	56	53	55	56	50	62	54	-8
Gabon	195	203	216	214	210	203	216	212	-4
IR Iran	2,554	2,859	3,154	3,179	3,237	3,223	3,238	3,251	13
Iraq	4,439	4,287	4,324	4,244	4,202	4,203	4,215	4,189	-25
Kuwait	2,704	2,595	2,552	2,430	2,430	2,433	2,430	2,427	-3
Libya	981	1,162	1,170	1,119	1,190	1,194	1,177	1,200	24
Nigeria	1,210	1,314	1,381	1,414	1,360	1,345	1,372	1,362	-10
Saudi Arabia	10,531	9,609	8,952	9,009	8,992	9,031	9,010	8,934	-76
UAE	3,066	2,950	2,906	2,926	2,930	2,929	2,938	2,921	-17
Venezuela	684	749	774	816	835	825	830	851	21
<b>Total OPEC</b>	<b>27,722</b>	<b>27,019</b>	<b>26,690</b>	<b>26,558</b>	<b>26,607</b>	<b>26,609</b>	<b>26,646</b>	<b>26,566</b>	<b>-80</b>

また、ベネズエラ石油省が OPEC に報告した6月の産油量は、日量92.2万バレル。先月の日量91万バレルから日量1.2万バレル増えたことになる。

Table 5 - 8: OPEC crude oil production based on direct communication, tb/d

Direct communication	2022	2023	4Q23	1Q24	2Q24	Apr 24	May 24	Jun 24	Change Jun/May
Algeria	1,020	973	958	907	905	907	901	906	5
Congo	262	271	259	252	260	259	264	259	-5
Equatorial Guinea	81	55	53	53	60	60	62	58	-4
Gabon	191	223	234	..	..	..	..	..	..
IR Iran	..	..	..	..	..	..	..	..	..
Iraq	4,453	4,118	4,123	3,957	..	3,891	3,860	..	..
Kuwait	2,707	2,590	2,548	2,413	2,413	2,413	2,413	2,413	0
Libya	..	1,189	1,191	1,149	..	1,218	..	..	..
Nigeria	1,138	1,187	1,260	1,327	1,270	1,281	1,251	1,276	25
Saudi Arabia	10,591	9,606	8,901	8,979	8,937	8,986	8,993	8,830	-163
UAE	3,064	2,944	2,892	2,919	2,928	2,917	2,933	2,935	2
Venezuela	716	783	796	864	904	878	910	922	12
<b>Total OPEC</b>	<b>..</b>								

Notes: .. Not available. Totals may not add up due to independent rounding.  
Source: OPEC.

(写真) OPEC

支給額は1,825ボリバル。現在の為替レートでドルに換算すると約50ドルに相当する。

前述の通り、マドゥロ政権は支持を拡大するため歳出を増やしており、今回の「旅行特別ボーナス」の支給もその一環と言える。

公務員に一律1,825ボリバルを支給することで、ボリバル通貨の流通量が拡大し、結果的にボリバル安の圧力がかかることになる。

2024年7月11日（木曜）

## 政治

「ゴンサレス候補 アンソアテギ州で演説  
～マドゥロ大統領 カラボボ州など遊説～」

7月10日 「野党統一連合 (MUD)」から出馬したエドモンド・ゴンサレス候補と、野党の実質的なリーダーであるマリア・コリナ・マチャド氏 (MCM 氏) はアンソアテギ州を訪問。大勢の支持者に迎えられた。



(写真) @ConVzlaComando

なお、同日、マドゥロ大統領はタチラ州のサンクリストバル、バリナス州を訪問。翌7月11日にはカラボボ州バレンシア市、アラグア州ビクトリアを訪問した。



(写真) 大統領府

“タチラ州のサンクリストバルでの選挙演説”

## 「マドゥロ政権による野党への嫌がらせ続く」

これまでも度々紹介しているが、現在もマドゥロ政権はゴンサレス候補の選挙キャンペーンに直接・間接的な嫌がらせを行っている。

「野党統一プラットフォーム (PUD)」によると、MCM 氏・ゴンサレス候補が参加するアンソアテギ州の選挙イベントで大型車の設置準備を行っていた野党関係者3名が交通整理を行っている警察に拘束されたという。

PUD によると、警察官は3名に対して交通関係の書類を提示するよう要求。書類の内容に問題はなかったが、連行されたという。この3名が解放されたかどうかは分かっていない。

なお、7月6日にゴンサレス候補がバリナス州を訪問した際に利用したレストランが「徴税庁 (SENIAT)」の査察を受け、一時的に営業停止措置を受けたという。

これを受けて、ゴンサレス候補はアンソアテギ州ではレストランで食事はせず、お弁当持参で選挙活動を行ったという。

**「米政府 違法入国を支援した旅行会社に制裁」**

米国国務省は、米国への違法入国を支援した旅行会社・旅行オペレーターに制裁措置を科すと発表した。

国務省によると、この措置は国家移民法の第212条に準拠する措置だという。

これまで関連の制裁措置は、海路・空路でのチャーター便を手配する旅行会社の幹部らを対象としていたが、今回の発表により旅行会社・旅行オペレーターの幹部らも対象に加わった。

不法移民の増加は米国市民の関心事の1つで、大統領選でも重要なテーマとされており、バイデン政権も移民流入を制限する措置を講じている。今回の対応も大統領選を意識したものと思われる。

米国への違法入国を試みるベネズエラ人は多く、ベネズエラ移民にとっても影響があるだろう。

**「米政府 Tren de Aragua 幹部らに懸賞金」**

7月11日 米国財務省の Brian Nelson テロ対策次官は、ベネズエラ系犯罪組織「Tren de Aragua」について「米国に致命的な犯罪脅威を与える組織」と認定し、「Tren de Aragua」幹部の逮捕につながる情報提供者に懸賞金を支払うと発表した。

「Tren de Aragua」は、ベネズエラのアラグア州を起源とする犯罪組織だが、国内の経済危機を受けて活動拠点を他国に展開。

コロンビア、ペルー、チリを中心に人身売買・違法採掘・誘拐・詐欺・麻薬密売などを行っており、米国でも「Tren de Aragua」の勢力が拡大している。

具体的には、「ニーニョ・ゲレロ」のあだ名で知られるエクトル・ゲレロ氏に500万ドル、「ジョアン・ペトリカ」のあだ名で知られるジョアン・ホセ・ロメロ氏に400万ドル、「ジョバーニ」のあだ名で知られるジョバーニ・サン・ビセンテ氏に300万ドルの懸賞金をかけた。

**「西 Tren de Aragua 幹部をベネズエラに移送」**

7月11日 タレク・ウィリアム・サアブ検事総長は、スペインから「Tren de Aragua」の代表であるエクトル・ゲレロ氏の弟であるイサック・ゲレロ・フローレス氏の引き渡しを受けると発表した。

実際にスペイン当局は、同氏をベネズエラに移送し、既にベネズエラに到着している。



(写真) Noticia800 (スペインから移送時の写真)



(写真) 内務司法平和省 (ベネズエラ到着時の写真)

フローレス氏は、ベネズエラ到着時、ヘルメットを着用し、複数の護衛に守られ厳重な警戒態勢で移送された。

サブ検事総長によると、フローレス氏はベネズエラで最も重い刑（懲役30年）の判決を受ける見通しだという。

## 経済

### 「自動車部品 76.5%は中国から輸入」

「ベネズエラ自動車部品生産者団体 (Favenpa)」によると、ベネズエラの2024年1～4月までの自動車部品輸入額は8280万ドル。

前年同期の6830万ドルから21.2%増だったと発表した。

また、24年1～4月の自動車部品輸入について、全体の76.5%に当たる6340万ドルは中国からの輸入だったとした。

Favenpa のオマール・バウティスタ代表は、自動車部品セクターは24年1～4月の時点で前年同期比10%増と説明している。

**IMPORTACIONES DE AUTOPARTES SIMILARES A LAS  
PRODUCIDAS EN EL PAÍS**  
Enero - Abril  
2023 - 2024  
Resumen

Ene-Abr 2023 (USD Millones)	Ene-Abr 2024 (USD Millones)	Variación (%)	China 2024	
			USD Millones	%
68,3	82,8	21,2%	63,4	76,5%

Fuente: Naciones Unidas, países y cálculos propios

(写真) Favenpa

“ベネズエラの自動車部品輸入実績”

### 「2024年 ベネズエラの高利回り証券」

ベネズエラの証券市場は好調が続いている。

「カラカス証券取引所 (BVC)」は、2024年1～6月の取引実績について、株価・取引量ともに上昇が続いたと説明。

2023年12月末～24年6月末の期間で利回りが高かった有価証券について発表した。

- ・ PIVCA (利回り 295%)
- ・ CANTV (同 216%)
- ・ Banco de Venezuela (同 73%)
- ・ Fondo de Valores dInmobiliarios Clase B (同 70%)
- ・ Mercantil Servicios Financiero Clase B (同 68%)
- ・ Caricom (同 55%)
- ・ Ron Santa Teresa (同 43%)
- ・ Sivensa (同 29%)
- ・ MANPA (同 15%)
- ・ BNC (同 4%)

また、2024年1月～6月末にかけてのBVCでの取引額は合計323万2216ドルで、前年同期の214.6万ドルから50.5%増だったという。

### 「ベネズエラ 外国人観光客100万人突破」

アリ・パドロン観光相は、インタビュー番組に出演。

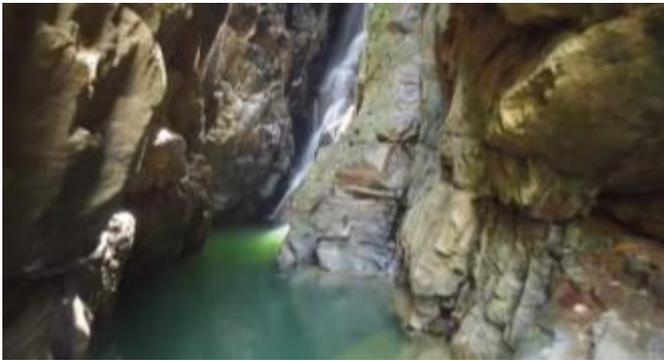
2024年1～6月の期間でベネズエラの外国人観光客が109万人を超えたコメント。

ベネズエラの観光産業は11四半期連続で成長しており、ベネズエラ経済にとって観光業は重要な産業になるとの見解を示した。

また、ヤラクイ州について、観光分野で高い潜在性があると  
言及。

その潜在性を発揮させるため、Sierra de Aroa、Valle de  
Yaracuy、Macizo de Nirgua の3地域について、観光開  
発特別区に指定すると発表した。

この3地域の観光プロモーション動画が「[インスタグラ  
ム](#)」に掲載されているので関心がある方は確認されたい。



（写真） coryatur インスタグラム

以上